

ネオジェンジャパン株式会社 Neogen Culture Media（粉末培地）製品一覧

2025年7月末時点

用途・微生物名	Item No.	カタログ製品番号	製品名/容器記載名（英語）	容量	/L	容器写真	手順	保管温度	取扱説明書	SDS
一般細菌用	700002987	NCM0010A	標準寒天培地 Plate Count Agar (Standard Methods) 準拠：ISO 4833, ISO 17410, FDA BAM	500 g	23.5 g		1. 培地23.5 gを精製水1 Lに加温溶解する 2. 121°Cで15分間高圧蒸気滅菌する 3. 45～50°Cまで冷却する	2～30°C	英語	SDS
大腸菌・大腸菌群用	700003089	NCM0048A	BGLB培地 Brilliant Green Lactose Bile Broth	500 g	40 g		1. 培地40 gを精製水1 Lに加温溶解する 2. ダーラム管を入れた試験管に適量ずつ分注する 3. 121°Cで15分間高圧蒸気滅菌する 注意1：検体を10 mL以上接種する場合は、本品を2倍濃度で使用する 注意2：ダーラム管内の気泡の入り込みを避けるため、滅菌後は速やかに冷却すること	2～30°C	英語	SDS
大腸菌・大腸菌群用	700004478	NCM0085A	ペプトン加生理食塩水 Maximum Recovery Diluent (Tryptone Salt Broth) 準拠：ISO 6887	500 g	9.5 g		1. 培地9.5 gを精製水1 Lに加温溶解する 2. 121°Cで15分間高圧蒸気滅菌する	2～30°C	英語	SDS
大腸菌・大腸菌群用	700003153	NCM0065A	EC培地 EC Broth 準拠：ISO 7251, FDA BAM	500 g	37 g		1. 培地37 gを精製水1 Lに加温溶解する 2. ダーラム管を入れた試験管に適量ずつ分注する 3. 121°Cで15分間高圧蒸気滅菌する 注意：ダーラム管内の気泡の入り込みを避けるため、滅菌後は速やかに冷却すること	2～30°C	英語	SDS
大腸菌・大腸菌群用	700004494	NCM0105A	EMB培地 Eosin Methylene Blue (EMB) Agar Levine	500 g	37.5 g		1. 培地37.5 gを精製水1 Lに加温溶解する 2. 121°Cで15分間高圧蒸気滅菌する 3. 45～50°Cまで冷却する	2～30°C	英語	SDS

用途・微生物名	Item No.	カタログ製品番号	製品名/容器記載名（英語）	容量	/L	容器写真	手順	保管温度	取扱説明書	SDS
大腸菌・大腸菌群用	700002966	NCM0005A	乳糖ブイヨン培地 Lactose Broth 準拠：FDA BAM ※本製品はブロムチモールブルーを含まない乳糖ブイヨン培地です	500 g	13 g		1. 培地13 gを精製水1 Lに加温溶解する 2. ダーラム管を入れた試験管に適量ずつ分注する 3. 121°Cで15分間高圧蒸気滅菌する 注意：ダーラム管内の気泡の入り込みを避けるため、滅菌後は速やかに冷却すること	2～30°C	英語	SDS
大腸菌・大腸菌群用	700004795	NCM1005A	大腸菌・大腸菌群測定用酵素基質培地（CCA） Harlequin® Chromogenic Coliform Agar	500 g	28.7 g		1. 培地28.7 gを精製水1 Lに加え、沸騰浴中で加温溶解する 2. 47°Cまで冷却する 注意：過度な加熱は避けること	2～30°C	英語	SDS
ブドウ球菌用	700003185	NCM0078A	マンニット食塩培地 Mannitol Salt Agar 準拠：FDA BAM, 各種薬局方（USP/EP/JP）	500 g	111 g		1. 培地111 gを精製水1 Lに加温溶解する 2. 121°Cで15分間高圧蒸気滅菌する 3. 45～50°Cまで冷却する	2～30°C	英語	SDS
ブドウ球菌用	700004638	NCM0200A	ベアードパーカー寒天培地 Baird Parker Agar Base 準拠：ISO 6888	500 g	63.5 g		1. 培地63.5 gを精製水1 Lに加温溶解する 2. 121°Cで15分間高圧蒸気滅菌する 3. 45～50°Cまで冷却する 4. 培地100 mLに対し卵黄溶液（20%）5.0 mL、垂テルル酸カリウム溶液（最終濃度0.01 %）1.0 mLを加え攪拌する ●卵黄溶液：自家調製20 % 溶液又は市販品30 % 溶液を使用する ●垂テルル酸カリウム溶液：自家調製又は市販品3.5 % 溶液を使用する	2～30°C	英語	SDS
真菌用	700003016	NCM0018A	ポテトデキストロース寒天培地 Potato Dextrose Agar 準拠：各種薬局方（USP/EP/JP）	500 g	39 g		1. 培地39 gを精製水1 Lに加温溶解する 2. 121°Cで15分間高圧蒸気滅菌する 3. 45～50°Cまで冷却する	2～30°C	英語	SDS
無菌試験用	700004498	NCM0108A	TGC培地 Fluid Thioglycollate Medium 準拠：各種薬局方（USP/EP/JP）	500 g	29.25 g		1. 培地29.25 gを精製水1 Lに加温溶解する 2. 試験管に適量ずつ分注する 3. 121°Cで15分間高圧蒸気滅菌する 4. 室温まで冷却する	2～30°C	英語	SDS

用途・微生物名	Item No.	カタログ製品番号	製品名/容器記載名（英語）	容量	/L	容器写真	手順	保管温度	取扱説明書	SDS
サルモネラ属菌用	700003004	NCM0015A	緩衝ペプトン水（BPW ISO組成） Buffered Peptone Water (BPW) (ISO) 準拠：ISO 6579	500 g	20.1 g		1. 培地20.1 gを精製水1 Lに加温溶解する 2. 121°Cで15分間高圧蒸気滅菌する	2～30°C	英語	SDS
サルモネラ属菌用	700004527	NCM0136A	ラバポート・バシリアディス培地（RVS） Rappaport-Vassiliadis Medium with Soya (RVS) (ISO) 準拠：ISO 6579	500 g	26.58 g		1. 培地26.58 gを精製水1 Lに加温溶解する 2. 試験管に適量ずつ分注する 3. 115°Cで15分間高圧蒸気滅菌する	2～30°C	英語	SDS
サルモネラ属菌用	700003226	NCM0092A	テトラチオネート培地（TT） Tetrathionate Broth Base	500 g	46 g		1. 培地46 gを精製水1 Lに加え、沸騰浴中で加温溶解する 2. 45～50°Cまで冷却する 3. 使用直前にヨウ素・ヨウ化カリウム溶液20 mLを加える 注意：ヨウ素・ヨウ化カリウム溶液を加えた後は再加熱しないこと ●ヨウ素・ヨウ化カリウム溶液：精製水20 mLにヨウ素6 g＋ヨウ化カリウム5 gを加える	2～30°C	英語	SDS
サルモネラ属菌用	700004393	NCM0021A	XLD寒天培地 Xylose Lysine Deoxycholate (XLD) Agar (ISO) 準拠：ISO 6579	500 g	53.5 g		1. 培地53.5 gを精製水1 Lに加え、沸騰浴中で加温溶解する 2. 45～50°Cまで冷却する 注意：過度な加熱は避けること	2～30°C	英語	SDS
サルモネラ属菌用	700003660	NCM0283A	ブリリアントグリーン寒天培地（BGA） Brilliant Green Agar	500 g	58 g		1. 培地58 gを精製水1 Lに加温溶解する 2. 121°Cで15分間高圧蒸気滅菌する 3. 45～50°Cまで冷却する	2～30°C	英語	SDS
サルモネラ属菌用	700003384	NCM0144A	TSI寒天培地 Triple Sugar Iron (TSI) Agar 準拠：FDA BAM	500 g	65 g		1. 培地65 gを精製水1 Lに加温溶解する 2. 試験管に適量ずつ分注する 2. 121°Cで15分間高圧蒸気滅菌する 3. 高層斜面になるよう凝固させる	2～30°C	英語	SDS

用途・微生物名	Item No.	カタログ製品番号	製品名/容器記載名（英語）	容量	/L	容器写真	手順	保管温度	取扱説明書	SDS
腸炎ビブリオ・コレラ用	700004552	NCM0175A	アルカリペプトン水 Alkaline Saline Peptone Water (ASPW) (ISO) 準拠：ISO 21872	500 g	40 g		1. 培地40 gを精製水1 Lに加温溶解する 2. 121°Cで15分間高圧蒸気滅菌する 注意：食品、添加物等の規格基準における腸炎ビブリオ試験に用いる場合は、秤量サイズを半量の10 gにし、塩化ナトリウムをさらに10 g加えること	2～30°C	英語	SDS
腸炎ビブリオ・コレラ用	700003105	NCM0052A	TCBS寒天培地 Thiosulfate Citrate Bile Salts Sucrose (TCBS) Agar 準拠：ISO 21872	500 g	88 g		1. 培地88 gを精製水1 Lに加え、沸騰浴中で加温溶解する 注意：過度な加熱は避けること	2～30°C	英語	SDS

● 容器寸法：緑キャップボトル（直径9 cm×高さ16.8 cm）、白キャップボトル（縦12.5 cm×横8 cm×高さ22.3 cm）、白キャップ大ボトル（直径14.8 cm×高さ22.5 cm）